

# 6月定例会の結果

5月27日～6月27日(会期:32日間)

市長提出議案 13件  
 議員提出議案 2件  
 請願 2件  
 陳情 1件



## 賛否が分かれた議案



### 議案第33号 三田市民病院事業使用料及び手数料条例の一部を改正する条例の制定について

**可決**  
 賛成 18名  
 反対 3名

**内容** 初診時・再診時選定療養費の改定を行うにあたり、条例の一部を改正するもの。

#### 反対討論

初診料引き上げの目的は、医療の効率化・機能分化である。令和2年度にも引き上げられ初診料を支払う実態は減っているが、紹介率は約70%のままと大きな変化はない。このことから「かかりつけ医」に相談するというシステムは一定の定着をしており、これ以上の引き上げに大きな効果があるとは考えられない。また、三田市民病院への受診控え、すなわち市民の受診の権利を奪うことにもつながりかねない。市民に不利益となる要素が大きいため、反対。  
 (日本共産党三田市議団 水元サユミ)

#### 賛成討論

選定療養費の患者負担額は、単に増額されるのではなく、保険診療が一部減算されるため、3割負担の場合の初診時は、5,000円が6,400円、再診時は2,500円が2,850円に増額となる。改正は、市民病院とかかりつけ医、すなわち地域医療機関間の連携等、機能分担の推進を図る観点から必要であると考え、賛成。  
 (市民の会 肥後淳三)



### 請願第6号 女性や児童の不利益を無くす旧姓の通称使用の拡充を求める意見書提出についての請願書

**採択**  
 賛成 11名  
 反対 9名  
 棄権 1名

**内容** (請願者) 男女共同参画を考える市民の会 見野 裕重  
 (請願の趣旨) 女性や児童の不利益を無くす旧姓の通称使用の拡充を求める意見書の提出を求めるもの。

#### 委員会審査報告より(審議経過)

委員会審査の討論において、委員から、国で選択的夫婦別姓制度導入の議論が進まない現状で、女性や児童など、喫緊に困っている方を少しでも救えるならば、旧姓の通称使用の更なる拡充や不利益解消のための環境整備を行っていくべきであると考え、賛成する意見があった。  
 別の委員からは、旧姓の通称使用の拡充は、家族の一体感や夫婦・親子同氏制度の維持に関連する問題である。また、女性の地位向上に関しては、旧姓の通称使用拡充だけでは図ることができず、日本だけが拡充していくと世界から取り残される部分があると考え、反対する意見があった。  
 採決において、可否同数となり、三田市議会委員会条例第14条に、可否同数の場合は委員長の決するところによると規定されていることから、採択と決した。  
 (福祉教育常任委員長 佐貫尚子)

#### 反対討論

戸籍制度として法的に夫婦同一氏とするのは日本だけで、国連の女性差別撤廃委員会からも制度改正を勧告されており、選択的夫婦別姓の実現が根本的な解決への道であると考え。請願では第5次男女共同参画基本計画に則った推進が求められているが、第4次計画、専門家会議の答申に記載の「選択的夫婦別氏制度の導入」が削除され、「夫婦の氏に関する具体的な制度の在り方に関し、さらなる検討を進める」となっている。選択的夫婦別姓の実現から後退した計画の推進はできないと考え、反対。  
 (日本共産党三田市議団 長尾明憲)

#### 反対討論

旧姓の通称使用の拡充は、不都合を緩和する手段に過ぎず、個人の尊厳や改姓による不具合の根本的な解決にならない。政府は、旧姓の通称使用が不可能な制度・職種や、企業・個人の手続きの煩雑化を認識し、真摯かつ速やかに立法措置を講じ、民法改正とともに、職場における理解や世論喚起を含め、選択的夫婦別姓制度導入に向けた社会全体の機運醸成を図るべきである。多様性を認め、戸籍制度を見直す今こそ、第5次男女共同参画基本計画の課題を整理し見直すべきであると考え、反対。  
 (市民の会 美藤和広)

### 全議員が賛成した議案・請願

|     |                                                                                                                     |
|-----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 予算  | 一般会計補正予算(第1号)、一般会計補正予算(第2号) 予算案件2件                                                                                  |
| 条例  | 市税条例等の一部改正、都市計画税条例の一部改正 など 条例案件6件(うち2件は専決報告)                                                                        |
| その他 | 消防ポンプ自動車の取得、高規格救急自動車の取得 など事件決議3件<br>人権擁護委員候補者の推薦 人事案件1件<br>教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度を堅持するための、2023年度政府予算に係る意見書(案) 議員提出議案1件 |
| 請願  | 教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度を堅持するための、2023年度政府予算に係る意見書採択の請願について 請願1件                                                          |

議会内容等の詳細は、三田市議会ホームページの「審議予定・結果」をご覧ください。

### 賛否が分かれた議案・請願(北本節代議員は、議長のため表決に加わりません) 賛成:○ 反対:× 棄権:-

| 件名                                                    | 盟政会  |      |      | 新政みらい |      |      | 公明党  |      |     | 日本共産党三田市議団 |      |      | 市民の会 |      |       | 日本維新の会三田 |      | 無党派  | 結果 |      |     |                             |
|-------------------------------------------------------|------|------|------|-------|------|------|------|------|-----|------------|------|------|------|------|-------|----------|------|------|----|------|-----|-----------------------------|
|                                                       | 福田秀章 | 森本政直 | 幸田安司 | 小杉崇浩  | 今北義明 | 白井和弥 | 厚地弘行 | 佐貫尚子 | 中田哲 | 松岡信生       | 大西雅子 | 福田佳則 | 長尾明憲 | 木村雅人 | 水元サユミ | 檜田充      | 美藤和広 | 肥後淳三 |    | 小山裕久 | 林政徳 | 井上昭吾                        |
| 条例 三田市民病院事業使用料及び手数料条例の一部を改正する条例の制定について                | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○          | ○    | ○    | ×    | ×    | ×     | ○        | ○    | ○    | ○  | ○    | ○   | 賛成18人<br>反対3人<br>可決         |
| 請願 女性や児童の不利益を無くす旧姓の通称使用の拡充を求める意見書提出についての請願書           | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ×          | ×    | ×    | ×    | ×    | ×     | ×        | ×    | ×    | ○  | ○    | -   | 賛成11人<br>反対9人<br>棄権1人<br>採択 |
| 意見書案 旧姓の通称使用の拡大やその周知など第5次男女共同参画基本計画に沿った政策推進を求める意見書(案) | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ×          | ×    | ×    | ×    | ×    | ×     | ×        | ×    | ×    | ○  | ○    | -   | 賛成11人<br>反対9人<br>棄権1人<br>可決 |